

## 富士南麓における森林の復元活動

## － 2005年の活動報告

中村華子

当クラブでは2003年4月から5年間、関東森林管理局静岡森林管理署と「山の自然学クラブ・富士山森の復元活動」という協定を締結して、富士山の国有林で森林復元活動を始めました。ここに、2005年の活動報告と2006年の活動計画について報告いたします。

## 協定林について

場所：富士山国有林 200 林班た小班 4.56 ha

協定活動内容：「観察・記録・刈り出しなどの手入れを行い、従来の富士山の植生への復元・最善の育林方法の実施を目的とする行動」  
「環境教育を目的とした活動」

## 《2005年の活動報告》

日程	作業内容	開催形態 宿泊地	参加 人数	内訳		その他
				会員	非	
2005年 4月9-10日	冬を越した現地の状況を調査 23日に使用する苗木を現地へ移す	2日間 裾野	4	2	2	苗木：農大→現地
2005年 4月23-24日	＜第235回現地講座＞ 2003年10月に採取した種子から作 った2年生のブナ苗を植林地へ補 植 林内のウツギを植被のない所へ挿 し木	2日間 富士教育研修所	17	5	12	補植：ブナ 120本 福永健司先生（講師） 学生9名参加
2005年5月15日	植林地内の詳細地形図作成 林内のウツギを植被のない所へ挿 し木	日帰り	9	7	2	GPS, 植生観察地調査
2005年6月12日	下刈り作業・苗木の観察	日帰り	3	1	2	下刈り試験（1）
2005年 7月9-10日	＜第238回現地講座＞ 下刈り作業、土壌流出防止作業 植生遷移・自然植生観察	2日間 富士教育研修所	11	8	3	現地見学会 －幕岩・双子山周辺
2005年8月14日	下刈り作業、土壌流出防止作業	日帰り	5	3	2	
2005年8月20日	下刈り作業	日帰り	4	4	0	
2005年9月11日	下刈り作業、土壌流出防止作業	日帰り	10	7	3	
2005年10月15日	10月下見（樹木種子結実状況）	日帰り	2	1	1	
2005年 10月22-23日	＜第243回現地講座＞ 種子採取・精選作業（協力：東 京農業大学治山・緑化学研究室）	2日間 愛鷹荘	20	8	2 +10	福永健司先生（講師） 学生9名参加
2005年 10月29-30日	種子採取・取りまき分の種播き作 業 （ハイキングクラブ四季：種採り ・種播き 体験・室内講演会実施）	2日間 富士教育研修所	20	2	18	ハイキングクラブ四 季 ：17名参加
2005年 11月12-13日	植林地整備（土壌流出防止作業） 自然条件による植生の違いを観察	2日間 富士教育研修所	9	5	4	現地見学会－大室山 周辺の樹海など

## 《2006年活動計画》

これまでに引き続き、月に一度程度は会の定例活動として現地作業や調査を行いに参ります。ここに書かせていただいたもの以外の日程や内容についても、ご自分の試してみたいことをどんどんご提案・実行して下さいますようお願いいたします。

会の活動日は基本的に4月から11月の第二日曜日を活動日としています。幹事ほか何人かは土曜日からおります。このほかの日にも現地へ行っていることが多いですので、訪れる方はご一報下さい。ぜひ一緒にさせていただきます。

何度かいらしていただいた方には様子がお分かりになるものと思いますが、現地でやりたいことはたくさんあります。みなさまからもどんどんご提案下さい。

またこれまでの活動の成果から、いくつかの団体から活動への参加希望や観察会の案内要請がよせられるようになりました。2006年からは今まで行ってきた、締結した協定内容の一部である保全・保育作業のほかに、もうひとつの協定内容である環境教育に近い目的の活動も行えると思います。参加を希望してくれた団体を現地へ招いて共同作業や自然観察会を行う予定です。

### ＊＊現在決定している行事＊＊

#### ・NTT労働組合

東日本本社総支部より参加希望があり、2006年度はまず、推進委員の方々が補植作業に参加することになっています。一度だけではなく、今後の継続参加を希望

#### ・ハイキングクラブ四季

当会会員の池田公明さんからの紹介で、昨年も一度体験会・研修会を実施しました。2006年にも1～2回の体験会・観察会を予定しています

このような行事にも会員のみなさまに、ぜひ積極的にご参加いただきたいと願っております。どうぞよろしく申し上げます。

### ＊＊東京農業大学からの協力について＊＊

この活動で採取した種はすべて、東京農業大学 治山・緑化学研究室にて精選・管理・保存して下さっています。種子の保存までに必要な工程は非常に繊細で煩雑ですが、そのほとんどを研究室の方々にお手伝い頂いています。採取した種子の大半は富士山の自然に戻していきませんが、大学の研究室での実験や郷土種の種が必要になった現場の緑化などにも利用して頂くことになっています。

また私たちが植林地の補植に使用している苗木は、現地で採取した種から東京農業大学の圃場で学生さんが大切に育ててくださったものです。

福永先生をはじめとする研究室の皆様の多大なるご協力をここに記し、深く感謝します。

《2006年度の活動予定（これまでに決定しているもの）》

\*活動は日帰りとしていても、たいていは週末の2日間行っています

日程	作業内容	開催形態	その他
2006年 4月1日-2日	冬を越した現地の状況を調査 15-16日に使用する苗木を圃場から現地へ移す	2日間 宿泊地未定	苗木：農大→現地
2006年 4月15-16日	2003-5年に採取した種子から作った苗木を植林地へ補植・現地見学会 (NTT労働組合の研修)	2日間 富士教育研修所 (予定)	苗木の補植・現地案内 植生観察会：西臼塚周辺 できれば講座として実施
2006年 5月14日	植生観察地調査、苗木の保護作業	日帰りもしくは2日間	
2006年 6月11日	苗木の保護作業・観察 植林地整備	日帰りもしくは2日間	植生観察会も開催予定
2006年 7月22-23日	下刈り作業、土壌流出防止作業 現地見学会（場所未定）	2日間 富士教育研修所 (予定)	この月は2週目ではない できれば講座として実施
2006年8月 (日程未定)	下刈り作業、土壌流出防止作業	日帰り	
2006年 9月10日	下刈り作業、土壌流出防止作業	日帰りもしくは2日間	植生観察会も開催予定
2006年10月 (日程未定)	10月下見（樹木種子結実状況）	日帰り	春から秋にかけ数回実施
2006年 10月21-22日	種子採取・精選作業 (協力予定：東京農業大学治山・緑化学研究室)	2日間 富士教育研修所 (予定)	福永健司先生（講師） 、 学生数名参加予定 できれば講座として実施
2006年 11月11日	植林地整備 (土壌流出防止作業)	日帰りもしくは2日間	植生観察会も開催予定

○富士山協定林での活動に関する連絡先

山の自然学クラブ 富士山国有林協定林担当： 中村華子（なかむらはなこ）

【住所】 160-0011 新宿区若葉 1-2-4, 3号 【Fax】 03-5362-7459

【URL】 <http://www.geocities.co.jp/NatureLand-Sky/3070/>

【富士山活動暫定 URL】 <http://www.w-gang.co.jp/fuji>

【e-mail】 [hana-n@tkb.att.ne.jp](mailto:hana-n@tkb.att.ne.jp)

\*富士山用ホームページつくりました。ご覧ください。また掲載する写真、意見、参加の感想など募集中です！ ぜひ中村宛にお送りください。